



# 仙台市感染症予防計画に関連する取組事業

資料2-2

取組みの分類	取組事業の名称	取組事業の令和7年度の概要	取組事業の令和6年度の実績
1（2）病原体等の検査実施体制の確保	適切な検査機能の整備	・新庁舎における検査体制を整備し、感染症検査の信頼性確保に努める。 ・検査機器の更新を計画的に行う。 ・新庁舎の設備構造や検査体制を踏まえ、有事を見据えた検査資材等の物資の備蓄を進める。	・庁舎建替え・移転に併せて、検査機器の更新を実施した。 令和7年3月中旬以降は新旧庁舎を並行稼働することで、機器の移転期間中においても適切に感染症検査を実施できるような体制を整備し、問題なく対応することができた。
1（2）病原体等の検査実施体制の確保	検査措置協定の締結	・宮城県予防計画にて定める検査措置協定締結により確保する検査能力目標値を踏まえて、必要に応じて、追加の協定締結を検討する。	・民間検査機関3社と宮城県を含めた三者協定を締結した。
1（2）病原体等の検査実施体制の確保	検体搬送協定の締結	・新興感染症発生時に早期に検体搬送能力を確保できるよう市内民間輸送事業者との連携協定を締結する。	・今年度新規事業のため実績なし
2（1）研修・訓練の企画	庁内の初動対応訓練	・「新興感染症発生時の保健所対応マニュアル」に基づき、保健所、市衛生研究所を対象に、新興感染症発生時の初動対応の確認や、市立病院と連携した患者搬送訓練を行う。 また、昨年に引き続き患者情報管理に関する独自システム「せんだいcare+」を試験導入し、ICTを活用した保健所内での情報連携の在り方を模索する。 訓練実施日：令和7年11月4日（火）	・保健所、市衛生研究所を対象に、新興感染症発生時の初動対応の確認や、記者発表対応の訓練を行った。 また、訓練の中で患者情報管理に関する独自システムを試験導入し効果検証を実施した。 訓練実施日：令和6年10月1日（火）
2（1）研修・訓練の企画	医療機関との合同机上訓練	・東北大学、東北医科薬科大学と連携し、健康危機発生時における各主体の役割や対応の確認を目的とする、市内医療機関との合同机上訓練を実施予定。 訓練予定日：令和8年1月27日（火）	・東北大学、東北医科薬科大学と連携し、健康危機発生時における各主体の役割や対応の確認を目的とする、市内医療機関との合同机上訓練を実施した。 訓練実施日：令和7年1月31日（金）
2（1）研修・訓練の企画	IHEAT要員への研修・訓練の実施	・昨年度に引き続き、宮城県と連携して下記日程で研修を実施予定 【予定している研修内容】 e-ラーニング基礎研修 実施期間：令和7年10月1日（水）から12月26日（金） 実践型訓練を含む研修 実施予定日：令和8年1月19日（月）	・IHEAT要員に対する研修について宮城県と連携して下記日程で実施した。 【研修実績】 e-ラーニング基礎研修 実施期間：令和6年10月1日（火）から12月27日（金） 実践型訓練を含む研修 実施日：令和7年1月28日（火）
2（1）研修・訓練の企画	感染症対策分野における人材育成ガイドラインの策定	・感染症対策分野の職員に求められる能力や研修訓練体制、人材育成の方針を整理、見える化を目的に「仙台市感染症対策分野人材育成ガイドライン（仮）」及び「研修訓練プログラム」を年度内に策定し、計画的な人材育成に努める。	・今年度新規事業のため実績なし
2（1）研修・訓練の企画	衛生研究所における検査訓練の実施	・通常業務の中で、OJT研修により感染症検査の技術の伝達や教育を実施する。	・通常業務の中で、OJT研修により感染症検査の技術の伝達や教育を実施した。 ・病原体を取り扱う際に必要なPPEの着脱方法について、訓練動画を作成した。
2（1）研修・訓練の企画	青葉区保健福祉センター健康危機管理対策部会	・青葉区保健福祉センター及び宮城総合支所の関係課から推薦された部会員を中心に部会会議を開催し、健康危機管理に係る研修会等の企画・運営を行う。	・青葉区管理課と衛生課が事務局を担当。青葉区保健福祉センター及び宮城総合支所9課から部会員の推薦を受け、会議を5回、研修会を3回実施。
2（1）研修・訓練の企画	宮城野区保健福祉センター職員感染症対策研修（外国人理解を深める）	・感染症対策を含む地区保健活動の一環として、日本語学校の講師を招聘し、留学生を中心とした外国人の生活習慣や健康に関する意識の実際を学び、留学生を含む外国人のヘルスリテラシーを支援するための知識を習得する。	・日本語学校の教職員を講師にした研修：R6.10.23 38名参加
2（1）研修・訓練の企画	宮城野区 新興感染症等発生時の初動対応訓練	・保健所宮城野支所職員を対象にe-ラーニングによる新興感染症等発生時の対応訓練を実施。 ・宮城野区保健福祉センター全課職員を対象にPPE着脱と検体搬送訓練を実施。	・感染症初動対応訓練（e-ラーニング） R.6.12月～R7.1月 69名受講 ・PPE着脱訓練及臨床検体梱包訓練（実地）R7.1.29 10名受講

取組みの分類	取組事業の名称	取組事業の令和7年度の概要	取組事業の令和6年度の実績
2（1）研修・訓練の企画	若林区保健福祉センター健康危機管理研修会	・若林区保健福祉センター職員を対象に健康危機に係る研修会を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年8月30日 保健福祉センター職員を対象に、講話及びPPE着脱訓練等を実施。</li> <li>令和6年12月12日 管理課企画係職員を対象に、患者搬送時の車内養生訓練を実施。</li> <li>令和7年1月30日 保健福祉センター職員を対象に、患者搬送時の車内養生訓練を実施。</li> </ul>
2（1）研修・訓練の企画	太白区 新興感染症等発生時の対応にかかる研修・訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康危機管理対策部会の事務局が中心となり、健康危機管理に係る研修会等の企画・運営を行う。</li> <li>鳥インフルエンザ発生時の対応について関係職員を対象に研修を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年2月17日に太白区保健福祉センター各課の庶務担当係長を対象に研修会（感染症対応業務について、新型コロナ対応の振り返り）を実施した。</li> <li>令和6年8月1日に鳥インフルエンザ発生時の対応について関係職員を対象に研修を実施した。</li> </ul>
2（1）研修・訓練の企画	泉区保健福祉センター健康危機管理研修会	・泉区保健福祉センター全課の職員を対象に健康危機管理に係る研修会等を実施する予定。	・令和7年1月29日に泉区保健福祉センター職員を対象に研修会を実施した。
2（2）研修・訓練への参加（国・県が開催するもの）	感染症危機管理リーダーシップ研修への職員派遣	・新興感染症対応やアウトブレイク対応において、リーダー的役割を担う人材を育成するため、国が主催する感染症危機管理リーダーシップ研修に職員を1名を派遣している。	・今年度新規事業のため実績なし
2（2）研修・訓練への参加（国・県が開催するもの）	感染症対応等に関する研修への参加	・国や県が開催する感染症対応や予防接種等に関する研修へ職員を派遣し、関係職員間において伝達、情報共有を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加研修会：感染症危機管理研修会 / 病原体等の包装・運搬講習会 / 検査機関に対する検査能力・精度管理等の向上を目的とした講習会 / 希少感染症診断技術研修会 / 1類感染症等に関するセミナー / 塩釜港検疫措置訓練 / 仙台空港検疫感染症措置訓練</li> </ul>
2（2）研修・訓練への参加（国・県が開催するもの）	国立感染症研究所や地方衛生研究所全国協議会等が主催する研修への参加	・国立感染症研究所や地方衛生研究所全国協議会の各部会が主催する、各種検査の精度管理事業や技術研修に参加し、検査の信頼性確保に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加研修会：感染症危機管理研修会/感染研シンポジウム/病原体等の包装・運搬講習会/検査機関に対する検査能力・精度管理等の向上を目的とした講習会/検査実地研修/希少感染症診断技術研修会/検査技術研修会/ゲノム解析実習/薬剤耐性菌の検査に関する研修</li> </ul>
2（2）研修・訓練への参加（国・県が開催するもの）	IHEAT運用に関する研修への参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き日本公衆衛生協会等が主催するIHEAT運用に関する研修へ参加し、有事におけるIHEAT要員の効果的な活用方法等について理解促進に努める。</li> <li>【参加予定の外部研修】</li> <li>感染症危機マネジメント研修：参加者3名</li> <li>令和7年度国立感染症研究所IHEAT専門講習：参加者5名（うちIHEAT要員3名）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本公衆衛生協会等が主催するIHEAT運用に関する研修へ参加し、有事におけるIHEAT要員の効果的な活用方法等について理解促進に努めた。</li> <li>【参加した外部研修】</li> <li>IHEATマネジメント研修：参加者3名（係長級以上の職員）</li> <li>令和6年度国立感染症研究所IHEAT専門講習：参加者5名（一般職員）</li> </ul>
3（1）特定感染症等に関する取組み	HIV・性感染症に係る検査の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>平日日中における検査の実施</li> <li>休日や夜間における検査の実施</li> <li>イベント検査の実施</li> <li>医療機関と連携し、市内協力医療機関でHIV・性感染症医療機関検査事業を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平日日中における検査の実施</li> <li>休日・夜間における検査の実施</li> <li>イベント検査を計3回実施</li> <li>医療機関と連携し、市内協力医療機関でHIV・性感染症医療機関検査事業を実施</li> <li>HIV検査件数1,889件、梅毒検査件数1,889件、クラミジア検査件数484件</li> </ul>
3（1）特定感染症等に関する取組み	結核に関する健診の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市結核定期健康診断実施要綱に基づく65歳以上の者、ホームレス、日本語学校留学生を対象とした健診の実施</li> <li>関係施設に対する感染症法に基づく健診実施状況の報告依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市結核定期健康診断実施要綱に基づく65歳以上の者、ホームレス、日本語学校留学生を対象とした健診の実施</li> <li>関係施設に対する感染症法に基づく健診実施状況の報告依頼</li> </ul>

取組みの分類	取組事業の名称	取組事業の令和7年度の概要	取組事業の令和6年度の実績
3（1）特定感染症等に関する取組み	結核に係る定期健康診断	・結核定期健康診断の実施（65歳以上の市民、日本語学校留学生、ホームレス） ・事業者、学校の長、施設の長からの定期健康診断報告	・結核定期健康診断 65歳以上の市民 53,751名 日本語学校留学生 1,418名 ホームレス 95名 の健診を実施した。 ・事業者、学校の長、施設の長からの定期健康診断報告 事業者 63,209名 学校の長 38,851名 施設の長 6,743名 の報告を受けた。
3（1）特定感染症等に関する取組み	蚊の生息状況調査	・令和7年5月から11月まで月2回調査予定 ・ホームページにて調査結果の公表予定	・令和6年5月から11月まで月2回調査 ・ホームページにて調査結果の公表
3（2）予防接種の推進	定期A類予防接種の対象者への周知	・出生者への個別案内発送（乳幼児期の予防接種予診票等を綴った母子健康手帳別冊）（乳幼児期の予防接種予診票等を綴った母子健康手帳別冊） ・対象者への個別案内発送（HPV） ・小学校を通じた案内配布（DT・日本脳炎・MR延長対象者） ・保育施設（幼稚園、保育園等）を通じた案内配布（MR） ・市HP掲載 ・市政だより掲載（周知事項がある場合は随時） ・市の子育てサポートブックへの掲載（乳幼児期接種分） ・フリーペーパー掲載（HPV） ・母子手帳交付時に、妊婦に対して「予防接種と子供の健康」を配布 ・新生児訪問時に、保護者にお子さんの予防接種について説明	・出生者への個別案内発送（乳幼児期の予防接種予診票等を綴った母子健康手帳別冊）（乳幼児期の予防接種予診票等を綴った母子健康手帳別冊） ・対象者への個別案内発送（HPV・風しん第5期・日本脳炎特例接種） ・小学校を通じた案内配布（DT・日本脳炎） ・保育施設（幼稚園、保育園等）を通じた案内配布（MR） ・市HP掲載 ・市政だより掲載（風しん5期：4・12月号、HPV：7・2月号、BCG：1月号） ・市の子育てサポートブックへの掲載（乳幼児期接種分） ・フリーペーパー掲載（HPV） ・母子手帳交付時に、妊婦に対して「予防接種と子供の健康」を配布 ・新生児訪問時に、保護者にお子さんの予防接種について説明
3（2）予防接種の推進	風しん抗体検査の実施及び周知（妊娠希望女性等、成人男性）	・市内医療機関での検査実施（妊娠希望女性等） ・市外県内での広域化検査実施（妊娠希望女性等） ・母子手帳交付時にチラシを配布 ※風しん第5期に係る抗体検査の実施はR6年度で終了	・市内医療機関での検査実施（妊娠希望女性等） ・市外県内での広域化検査実施（妊娠希望女性等） ・対象者への個別案内発送（成人男性） ・全国の医療機関におけるクーポン券を用いた検査の実施（成人男性） ・市HP掲載（妊娠希望女性等、成人男性） ・市政だより掲載（成人男性：4・12月号） ・フリーペーパー掲載（成人男性） ・母子手帳交付時にチラシを配布
3（2）予防接種の推進	定期B類予防接種の対象者への周知	・65歳以上の者へのインフル、新型コロナ及び带状疱疹の案内（6月に介護保険料決定通知書へチラシを同封） ・予防接種対象者への個別通知（肺炎球菌：毎月、带状疱疹：4月） ・ポスター作成のうえ、医療機関や高齢者施設等へ掲示 ・市政だより掲載（带状疱疹：4月号、肺炎球菌：6月号、インフル・新型コロナ：10月号） ・市HP掲載 ・区役所等へのポスターの掲示や説明書等の配布 ・太白区戸籍住民課のデジタルサイネージへの掲出（インフル・コロナ）	・65歳以上の者へのインフル、新型コロナ及び肺炎球菌の案内（6月に介護保険料決定通知書へチラシを同封） ・予防接種対象者への個別通知（肺炎球菌：毎月、新型コロナ：9月） ・ポスター作成のうえ、医療機関や高齢者施設等へ掲示 ・市政だより掲載（肺炎球菌：3月号、インフル・コロナ：10月号） ・市HP掲載 ・区役所等へのポスターの掲示や説明書等の配布 ・太白区戸籍住民課のデジタルサイネージへの掲出（インフル・コロナ）
3（2）予防接種の推進	定期予防接種の実施医療機関向け研修会	・予防接種事業の円滑な実施に向けた登録医療機関向けの研修会実施（市医師会主催）（A類・B類併せての開催）7/30予定	・予防接種事業の円滑な実施に向けた登録医療機関向けの研修会実施（市医師会主催）（A類・B類併せての開催） ・令和6年度は新型コロナウイルス感染症が定期接種初年度であり、実施医療機関は全てが参加必須であるため、例年1回である研修会を2回開催（第1回7/4.第2回8/5） ・BCG個別接種化に向けた登録医療機関研修会（第1回11/5.第2回11/22） ・带状疱疹定期接種化に向けた登録医療機関研修会（3/26）
3（2）予防接種の推進	市内・市外（県内）での接種体制整備及び県外での接種に係る費用補助	・市内医療機関での予防接種実施（A類・B類） ・市外県内医療機関での広域化接種実施（A類・B類） ・県外の医療機関での接種に対する償還払い（A類） ※県外での予防接種に係る償還払いについては、電子申請を導入	・市内医療機関での予防接種実施（A類・B類） ・市外県内医療機関での広域化接種実施（A類・B類） ・県外の医療機関での接種に対する償還払い（A類） ・全国の医療機関におけるクーポン券を用いた接種の実施（風しん第5期）

取組みの分類	取組事業の名称	取組事業の令和7年度の概要	取組事業の令和6年度の実績
3（2）予防接種の推進	BCG予防接種の実施体制見直し	・BCG予防接種について、子育て家庭の利便性向上等の観点から、集団接種から地域の医療機関での個別接種を令和7年度より開始した。	・令和7年度より個別医療機関での接種体制とするため、個別接種化に向けた準備（医師会との協議、研修会の実施、マニュアルの作成等）を行った。
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	感染症法に基づく検体の採取	・一類感染症、二類感染症、新型インフルエンザ等感染症のまん延防止において必要と認める場合、当該検体の提出または採取に係る勧告を行うことが出来る。	・昨年度実績無し
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	感染症法に基づく健康診断	・一類感染症、二類感染症、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症のまん延防止において必要と認める場合、当該感染症に係っているかどうかの健康診断に係る勧告を行う。	・法第17条に基づく結核接触者健康診断　984名実施。
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	感染症法に基づく就業制限	・一類感染症、二類感染症、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症の患者又は無症状病原体保有者に係る届け出を受けた場合において、当該感染症のまん延防止するため必要があると認めるときは、当該者に対し就業制限について通知する。	・結核患者に対する通知　30件 ・3類感染症患者に対する通知　26件
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	感染症法に基づく入院勧告および措置	・一類感染症、二類感染症のまん延防止において必要があると認めるときには、患者等に対し感染症指定医療機関への入院についての勧告または措置を行う。	・結核患者に対する勧告　25件 措置　0件
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	感染症法に基づく就業制限ならびに入院勧告に係る報告、諮問	・感染症法に基づき就業制限または入院勧告を行った際には、必要な報告または諮問を行う。	結核診査部会諮問・報告件数（延べ件数） ・法第18条　30件 ・法第19条　25件 ・法第20条（第1項、第4項）　43件 ・法第37条の2　167件
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	感染症法に基づく消毒等の対物措置を講じる	・一類感染症等が発生した場合においては、検体の収去・採取等、病原体に汚染された場所の消毒、ねずみ族・昆虫等の駆除、物件に係る措置、死体の移動制限等、生活の用に供される水の使用制限等、建物への立ち入り制限等、交通の制限または遮断等の対応を行う。	・昨年度実績無し
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	感染症法に基づく積極的疫学調査	・感染症の発生を予防し、または感染症の発生状況、動向及び原因を明らかにするために必要があるときは、積極的疫学調査を実施する。	・感染症患者発生時に必要に応じて患者やその家族を対象に積極的疫学調査を実施した。
3（3）感染症のまん延防止に関する取組み	食品衛生、生活衛生対策との連携	・関係部局（食品衛生、生活衛生、その他施設所管部局等）と連携し、感染症発生の予防及びまん延防止を図る。	・感染症患者等への積極的疫学調査を通じ関係部局が関連する事案を探知した際には、可及的速やかに関係部局と緊密に連携し、感染症発生の予防・まん延防止を図る対応を行った。
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	日本語学校との連携による感染症予防の取り組み	・日本語学校と連携した感染症予防行動の啓発	・日本語学校への訪問7校 ・日本語学校生への健康教育4校 ・日本語学校の教職員を講師にした研修：R7.1.30　29名参加
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	泉区いのち育むプロジェクト（性感染症予防啓発）	・家庭健康課と協働で乳幼児を育てる保護者や関係機関を対象にした健康教育の実施 ・家庭内性教育に関する啓発資料の作成 ・区内子育て支援機関に対し、乳幼児期から自己肯定感を育み、こどもの心と体を守るための教育・対応についての研修会を実施する	・家庭内性教育に関するリーフレットと健康教育用資料を作成。 ・区内子育て支援機関に対し、乳幼児期から自己肯定感を育み、こどもの心と体を守るための教育についての研修会を実施。実施日：令和6年12月26日（木）参加者：96名 ・家庭健康課と協働で乳幼児を育てる保護者対象に健康教育の実施。計3回、15名参加

# 仙台市感染症予防計画に関連する取組事業

資料2-2

取組みの分類	取組事業の名称	取組事業の令和7年度の概要	取組事業の令和6年度の実績
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	感染症流行期に合わせた啓発	・電子媒体・市政だよりによる啓発 ・手洗いスタンドの貸し出し ・健康教育で冬季のお子さんの健康管理や嘔吐物の処理等について講話 ・社会福祉施設・学校・保育所等へ啓発資材の送付や来庁者及び職員等への啓発・注意喚起 ・保育施設等、及び高齢者施設等職員向けの講習会を開催予定	・インフルエンザ予防啓発ポスター 1,839枚配付 ・庁舎内にポスター掲示 ・手洗いスタンド貸し出しの実施
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	結核予防週間に合わせた予防啓発	・市政だより、ホームページ等による啓発 ・区役所におけるパネル展示やパンフレット、ポスター等の啓発資材の配付、懸垂幕の掲出 ・高齢者の結核リスクにかかる高齢者および介護従事者等への正しい知識の啓発 ・職員向けの情報提供	・市政だより、ホームページ、庁内放送等による啓発を実施 ・区役所におけるパネル展示や、パンフレット、ポスター等の啓発資材の配付、懸垂幕の掲出 ・介護事業支援課のホームページへ掲載 ・庁内LAN掲示板による啓発
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	HIV検査普及週間および世界エイズデーに合わせた啓発	・市政だよりやホームページ等による情報発信や、各所でのパネル展示による啓発の実施 ・大学、専門学校への啓発資材の配布 ・ポスター・チラシ等を関係機関、市内医療機関、市内中学校等に配布	・市政だより、ホームページ、庁内放送、インターネットバナー広告等による啓発を実施 ・区役所におけるパネル展示や、パンフレット、ポスター等の啓発資材の配付 ・ポスター・チラシ等を関係機関、市内医療機関、市内中学校等に配布
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	青少年に向けたエイズ・性感染症予防啓発	・学校等と連携した文化祭や授業等における啓発 ・大学・短大・専門学校への啓発資材などの送付 ・成人式等のイベントにおける啓発 ・区管理課及び家庭健康課共同で、高校等において健康教育を実施	・大学、専門学校と連携し、啓発資材の配布や啓発媒体の電子配信を実施。 ・高校、専門学校等で講演会（STI、性教育等）を実施。
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	感染症発生動向調査	・感染症（一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、五類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症、疑似症）発生情報の正確な把握と分析を行い、感染症の発生の状況、動向及び原因に関する情報について市民や医療関係者へ迅速に提供・公開する。	・収集した感染症情報、病原体の検出状況について分析し、感染症に対する有効かつ的確な予防・診断・治療を図るため迅速に公表（週報、月報、仙台市インフルエンザ流行情報、新型コロナウイルス感染症に係るゲノム解析結果、感染性胃腸炎集団発生疑い事例、腸管出血性大腸菌感染症、）を行った。
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	ポケットークや翻訳資料を用いた感染症対策に係る助言指導	・平日日中、休日・夜間における翻訳資料・ポケットークを使用した検査の実施及び助言指導	・平日日中、休日・夜間における翻訳資料・ポケットークを使用した検査の実施及び助言指導。
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	感染症に係るゲノム解析等	・病原体定点医療機関より収集した検体のうち、新型コロナウイルス陽性確定検体についてゲノム解析を行い、新規変異株等の把握に努める。 ・国立感染症研究所や地方衛生研究所等の検査情報を収集し、病原体の分析に努める。	・新型コロナウイルスゲノム解析数 1,537件
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	葬祭事業者への情報提供	・葬祭業者と保健管理課・葛岡斎場指定管理者との意見交換会の実施 ・葛岡斎場での啓発物の掲示	・葬祭業者と保健管理課・葛岡斎場指定管理者との意見交換会の実施 ・葛岡斎場での啓発物の掲示
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	感染症発生時やその他乳幼児の病気に関する相談	・運営支援課保健師・看護師による電話相談対応を行う。	・相談対応件数：292件
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	日本語学校との連携による感染症予防の取り組み	・日本語学校と連携した感染症予防行動の啓発	・日本語学校への訪問2校 ・日本語学校生への健康教育2校
4（1）市民への感染症に関する普及啓発	HIV検査普及週間に合わせた啓発	・若林区管内病院5ヶ所・診療所90ヶ所へ検査チラシ・年間予定表・梅毒啓発チラシを送付 ・若林区管内公共施設に広報依頼を行い、21ヶ所に検査チラシ・年間予定表を送付 ・イオン卸町わが街NAVI（デジタルサイネージ）に広報掲出	・若林区管内病院5ヶ所・診療所91ヶ所へ検査チラシ・年間予定表・梅毒啓発チラシを送付 ・若林区管内公共施設に広報依頼を行い、22ヶ所に検査チラシ・年間予定表を新規配架 ・イオン卸町わが街NAVI（デジタルサイネージ）に広報掲出
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	市立学校の学級閉鎖等状況の情報提供	・市立学校の学級閉鎖等の措置が取られた日については、校務支援システムを利用し情報提供を行う。	・市立学校の学級閉鎖等の措置が取られた日については、校務支援システムを利用し情報提供を行った。
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	医療機関に対する院内感染対策講習会（国主催）の開催案内通知の実施	・厚生労働省が主催・実施する院内感染対策講習会について、医療機関に対し最新の科学的知見に基づいた適切な知識習得の場となる当該講習会への開催案内を通知する。	・計1,605施設（医科・歯科診療所及び助産所）へ通知済。

資料2-2

仙台市感染症予防計画に関する取組事業

資料2-2

取組みの分類	取組事業の名称	取組事業の令和7年度の概要	取組事業の令和6年度の実績
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	医療機関に対する国通知のメール配信の実施	・院内感染対策等を含めた国通知について、医療機関に対し随時メール配信を実施する。	・なし（メール配信は実施するも、院内感染対策に係る通知はなし）
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	介護保険施設等への集団指導	・令和7年6月に実施した集団指導において、介護保険施設等に対して、感染症発生時における対応等に関し対面やオンラインによる説明を行ったほか、資料を仙台市ホームページに掲載し、確認・周知している。	・令和6年6月に実施した集団指導において、介護保険施設等に対して、感染症発生時における対応等に関する資料を仙台市ホームページに掲載し、確認・周知している。
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	介護保険施設等への運営指導	・介護保険施設等に対する運営指導において、事業所内の衛生管理や感染症の予防及びまん延の防止のための措置等に関して確認・指導等を実施している。	・介護保険施設等に対する運営指導において、事業所内の衛生管理や感染症の予防及びまん延の防止のための措置等に関して確認・指導等を実施している。
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	仙台市感染制御地域支援チームと連携した施設に対する感染対策に係る助言	・引き続き、特にまん延防止等の対策が求められる感染症発生時に会議を開催し、連携強化に努める。	・設置要綱の改正により常設化を図り、特にまん延防止等の対策が求められる感染症発生時に会議を開催し必要な報告を行うとともに、助言を受けた。 【会議等開催実績】 開催回数：3回 開催方式：Web開催
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	施設に向けた感染症予防に係る健康教育	・学校や社会福祉施設等を対象とした啓発資料の送付	・学校に対し、インフルエンザ予防啓発ポスターを1839枚配付 ・高齢者施設に対し、結核予防に関する啓発資材を490枚送付
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	社会福祉施設等に向けた感染症予防に係る情報提供	・感染症対策課と連携し、発生状況を正確に把握し共有する。 ・感染症の発生の状況、動向に関する情報について社会福祉施設等へ迅速に提供し、感染症の予防及びまん延防止を図る。	・社会福祉施設等へ国や県通知等を送付し、感染症の予防及びまん延防止を図った。
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	保育施設における感染症発生時の報告	・保育施設で感染症が発生した際に報告を受け、状況を把握し、感染拡大防止対策について確認を行う（保健所各区支所とも連携）。	感染症報告数 ・インフルエンザ：55件 ・感染性胃腸炎：47件 ・新型コロナウイルス感染症：0件 ・麻疹、風しん、結核、侵襲性髄膜炎菌感染症、腸管出血性大腸菌感染症、その他重大な感染症：0件
4（2）各種施設への施設内感染防止等に関する情報発信	保育施設への感染症や衛生管理に関する研修の実施	・運営支援課保健師・看護師による施設巡回を行い、衛生管理や感染症予防および感染拡大防止対策について研修、助言を行う。	研修実施回数 ・公立保育所：29回 ・私立保育所等：30回
5（1）各種手続のオンライン化	保健所業務における各種手続のオンライン化	・保健所業務における各種手続について今年度は下記2事業について、オンライン化を実施 高齢者予防接種に関する自己負担金免除申請手続（個人） 県外定期予防接種実施依頼書交付申請・費用助成申請手続	・保健所業務における各種手続について「高齢者予防接種に関する自己負担免除申請手続」について、施設からの申請のみを対象にオンライン化した。 【令和6年度オンライン申請件数】3,464件（全体の49%程度）
5（2）感染症情報等の収集・分析に関するICT活用	感染症サーベイランスシステムの利用促進	・医療機関等に対し、電磁的方法（感染症サーベイランスシステム）により感染症の届出を行うよう機会を捉えて勧奨している。 【主な周知活動】 ・仙台市医師会報およびメール配信による周知 ・乳児健診および妊産婦健診を実施する医療機関向け研修会での周知	・医療機関等に対し、電磁的方法（感染症サーベイランスシステム）により感染症の届出を行うよう勧奨した。
5（2）感染症情報等の収集・分析に関するICT活用	患者情報管理システム（せんだいcare+）の機能拡充	・患者情報の一元管理を目的に構築したシステム「せんだいcare+」について、今年度は健康観察機能等の拡充を行い、次の感染症危機に備える。	・システム基礎の構築を構築し、訓練において試験導入し効果検証を実施した。